



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~

# 大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

## 夢の実現 「12歳の時の夢がかなった、ここに来たいと思っていた」

校長 新井 敬二郎

誰の話か、みなさん既にご存じでしょう。以前朝礼でイチロー選手と石川遼選手の小学校卒業文集を皆さんに紹介したことがあります。今回は日本代表MF本田圭佑選手(27)についてお話します。今年に入ってイタリアからビッグニュースが届きました。本田選手がイタリア・セリエAの名門ACミランに入団が決まったのです。その時英語で入団記者会見に臨んだのですが、その中で「12歳の時、いつかセリエAでプレーし、背番号10番をつけたいと作文に書いた。ACミランに来てチャンピオンになりたいと思っていた。ゴールを決め、アシストし、ディフェンスもする。できることは全部やっていく。」と答えていました。その後の活躍は、ご存じの通り、既に高い評価を得ています。まず、次の小学校の卒業文集(原文は次ページ)を読んでください。

### 「将来の夢」

ぼくは大人になったら、世界一のサッカー選手になりたいと言うよりなる。

世界一になるには、世界一練習しないとダメだ。

だから、今、ぼくはガンバっている。

今はハタだけれどガンバって必ず世界一になる。

そして、世界一になったら、大金持ちになって親孝行する。

Wカップで有名になって、ぼくは外国から呼ばれてヨーロッパのセリエAに入団します。

そしてレギュラーになって10番で活躍します。

一年間の給料は40億円はほしいです。

プーマとけいやくしてスパイクやジャンパーを作り、世界中の人が、このぼくが作ったスパイクやジャンパーを買って行ってくれることを夢みている。

一方、世界中のみんなが注目し、世界中で一番さわぐ4年に一度のWカップに出場します。

セリエAで活躍しているぼくは、日本に帰りミーティングをし10番をもらってチームの看板です。

ブラジルと決勝戦をし2対1でブラジルを破りたいです。

この得点も兄と力を合わせ、世界の強ゴウをうまくかわし、いいパスをだし合って得点を入れることが、ぼくの夢です。

この文章を読むと、小学生とは思えないほど「目標設定」「現状分析」「今やるべきこと」が明確に書かれていることに気がきます。小学生のうちからこの三点が明確なのは、イチロー選手や石川選手と似ています。さらに言えば、本田選手はその場その場で発する発言がものすごく熱いんです。例えば…「壁があったら殴って壊す、道がなければこの手で作る」「俺は持ってる」「目の前には鍵のかかっていない扉がいくつもあって自分次第でどこまでも開いていける」「何で他人が俺の進む道を決めんねん、自分の道は、自分が決める」「おれはゴール前だったら絶対パスは出さない。前が空いていたらシュートを打つ」「スーパーマンになれるわけじゃないし、僕はサッカー選手なので、日々練習に励む」まさしく有言実行でカッコいいですね。さて、みなさんは、本田選手の言葉や生き様を通して何を感じましたか。あなたの夢を実現するには、まず①目標を設定する。②自分を知り、現状を分析する。③今やるべきことをはっきりさせる。さらに、言葉に出して誰かに夢を語る。将来、あなたの夢が、有言実行できれば最高ですね。頑張れ大中生!

大久保地区小・中一貫教育目指す児童生徒像 「ふるさとを愛し 志高く生きる 心優しい大久保の子ども」